

年頭のあいさつ

佐井村長 橋 口 秀 視

あけましておめでとうございます。

「令和」に入つて初めての新春となる令和二年子年を迎え、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より村政運営に対しまして、温かいご支援とご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、佐井村の人口は、令和の時代に入つて間もない昨年六月末で、ついに二千人を割り込みました（※十一月末現在で一、九六〇人、九四二一世帯）。高齢化率、いわゆる人口に占める六十五歳以上の割合も四十四パーセントを超え、典型的な少子高齢化であります。そのことから、私が村長に就任してから今日まで、国の地方創生の流れを追い風として、「佐井村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を打ち立て、地域の創生、再生に向けて、誠心誠意取り組んでまいりました。

佐井村の基幹産業であります漁業の後継者育成のため始めた「漁師縁組事業」では、今年三名が組合員資格を取得し、一人前の漁師として今後の活躍が期待されるところです。

また、「佐井村漁業創生プロジェクト」として実施いたしました定置網の協業化事業につきましては、組織した三社それぞれが安定した漁家経営へ向け取り組んでおります。更には、アルサス周辺賑わい創出事業の一つとして設置いたしましたフードコーナー「ちよこつと」は三年目を迎えます。観光客や地元の方々にも愛される店舗として、今後も充実を図つて参りたいと思つてお

